

認知症を考える

市 民 講 座

記憶とつなぐ

～若年性認知症と向き合う
私からのメッセージ～

令和8年

3月7日 土

時間 13時30分～15時（13時開場）

会場 瑞浪市総合文化センター 講堂

参加無料（申込不要）

定員120名
先着順

講師

写真家・認知症当事者

しも さか

あつし

下坂 厚 氏

プロフィール

1973年6月生まれ。大手鮮魚店での勤務を経て、仲間と共に鮮魚店を起業。46歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断され、絶望と葛藤の末、会社を退職する。その後、認知症初期集中支援チームとのつながりから京都のデイサービスと出会い、ケアワーカーとして正職員勤務を経験。写真のスキルを活かし、法人本部の広報業務も兼任した。

現在は、法人との業務委託を終え、写真家としての創作活動を中心に、講演やピアサポートを通じて「認知症のある人の声」を社会に届ける活動に取り組んでいる。「ディメンシア・ギフト（Dementia Gift）」という独自の視点から、認知症によって得られた気づきやまなざしを、写真や言葉で表現している。

下坂さんへの

質問を募集!!

講演会当日、質問コーナーを設けております。会場に設置してある箱へ質問を記入して入れていただくか、事前に提出することも可能です。時間の都合上、全ての質問に回答することは難しいですが、たくさんの質問をお待ちしております。

事前提出方法

高齢福祉課へ持参
FAX：0572-66-1278
メール：kourei@city.mizunami.lg.jp

問合せ先

瑞浪市高齢福祉課 TEL 0572-68-2117

主催：瑞浪市高齢福祉課 後援：一般社団法人土岐医師会・一般社団法人瑞浪歯科医師会・瑞浪市薬剤師会